

建設産業における基本的なインフラとして、建設技能者の就業履歴や保有資格を業界統一のルールで蓄積する「建設キャリアアップシステム」の平成30年秋の運用開始に向け、このシステムの更なる周知を図るため、建設企業等に対する説明会を開催しました。

説明会の概要

日時 平成30年8月2日（木）15:15～17:00
場所 札幌第1合同庁舎 2階講堂
参加者 建設企業等に所属する者約140名



建設キャリアアップシステムホームページ
<http://www.kensetsu-kikin.or.jp/ccus/>

内容

- ①「建設キャリアアップシステムの登録・利用方法について」
～（一財）建設業振興基金 建設キャリアアップシステム事業推進センター研究部長 東 真生 氏～
- ②「建設キャリアアップシステムを活用した政策展開について」
～国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 企画専門官 山影 一茂 氏～
- ③質疑応答



建設キャリアアップシステムの概要

- ・技能者の経験が蓄積されるシステムを構築し、評価に応じた処遇改善などの技能者を巡る環境の改善等を目指すシステム
- ・技能者の本人情報について、その真正性を確認した上で、各種情報を業界統一のルールで登録・蓄積するシステム
- ・簡易で低コストのシステムとする一方、個人情報の適切な保護にも留意するシステム